

令和7年 第2回港区議会定例会の質問について
(教育長答弁)

代表質問 (12問)

土屋 準議員 (自民党議員団)

- 18 ICTを活用した複線型授業の推進について 【先端教育担当】
19 中高一貫校の検討状況について 【先端教育担当】
20 国際理解教育について
(1) 海外修学旅行の令和6年度の課題を踏まえた改善について 【先端教育担当】
(2) 幼小中における国際理解教育の体系化について 【先端教育担当】

玉木 まこと議員 (みなと未来会議)

- 8 スポーツ活動における熱中症対策について 【生涯学習スポーツ振興課】
12 教育について
(1) English Support Course について 【学務課】
(2) Minato School について 【教育指導担当】
(3) 区立中学校の部活動について 【教育人事企画課】
13 都立中央図書館移転について 【図書文化財課】

根本 ゆう議員 (港区保守系議員団)

- 4 港区立中高一貫校創設の検討について
(1) 小中一貫教育における教育活動の充実について 【教育人事企画課】
(2) 港区立中高一貫校創設の検討状況について 【先端教育担当】

丸山 たかのり議員 (公明党議員団)

- 10 所得制限のない学校教育の無償化について 【学務課】

一般質問 (25問)

ませ のりよし議員 (自民党議員団)

- 7 幼稚園出入口の日除けについて 【学校施設担当】

琴尾 みさと議員 (みなと未来会議)

- 5 標準服購入費用の負担軽減について
(1) 標準服の着用や購入について 【教育指導担当】
(2) 標準服の無償化について 【学務課】
8 海外シンガポール修学旅行の改善や拡充について 【先端教育担当】

さいき 陽平議員（みなと未来会議）

- 12 放課後学習の拡充・多様化について 【教育人事企画課】
- 13 区立中学校の広報強化について 【学務課】
- 14 学校給食について
- (1) 給食に対しての取組や工夫について 【学務課】
- (2) 具体的な情報発信・広報戦略について 【学務課】
- (3) 子どもたちの声を活かしたブラッシュアップについて 【学務課】
- 15 区立学校のトイレ環境整備について
- (1) 洋式トイレへの転換について 【学校施設担当】
- (2) 温水洗浄便座の導入について 【学校施設担当】
- (3) ユニバーサルデザインを取り入れたトイレの整備について 【学校施設担当】

榎本 茂議員（港区保守系議員団）

- 4 教育の質の向上について
- (1) タブレット端末のフィルタリング機能の強化について 【先端教育担当】
- (2) 学力調査結果の活用について 【教育指導担当】

野本 たつや議員（公明党議員団）

- 1 子どもの主体性を育む教育環境の整備について 【教育指導担当】
- 2 教育に関わる虐待の予防と子どもの権利保障について 【教育指導担当】
- 3 入学式における教育内容の共有について 【教育指導担当】
- 4 宿題の意義とあり方の見直しについて 【教育指導担当】

兵藤ゆうこ議員（立憲民主党議員団）

- 6 東京2025デフリンピック開催に向けた気運醸成について 【生涯学習スポーツ振興課】
- 7 MINATOシティハーフマラソン2025における安全対策について 【生涯学習スポーツ振興課】

福島 宏子議員（共産党議員団）

- 7 スポーツセンタープールの利用休止に伴う代替場所について
- (1) 学校屋内プール開放事業の拡大について 【生涯学習スポーツ振興課】
- (2) 学校屋内プールのコース貸しについて 【生涯学習スポーツ振興課】
- 8 モーニングスクールを全校に拡大すること等について 【教育人事企画課】
- 10 私立にも区立で負担している給食費相当額を支給することについて 【教育長室】
- 11 教育費の無償を区政の基本に据えることについて
- (1) 学校にかかる経費の無償化について 【学務課】
- (2) 通学定期代への助成制度について 【学務課】

令和7年 第2回港区議会定例会の質問について

代表質問(12問)

議員名(会派名)	土屋準議員(自民党議員団)
質問項目 【担当課】	18 ICTを活用した複線型授業の推進について 【先端教育担当】
質問要旨	複線型授業を全校で展開していくために、今後どのような支援を教育委員会として実施していくのか、そしてどのような効果を生み出していくのか、教育長に伺います。
答弁内容	<p>教育委員会では、昨年度、タブレット端末を活用した複線型授業のモデル校での取組を通して、友達と関わり合いながら主体的に学ぶ姿勢が子どもたちに身に付き、学習意欲が高まるなどの効果があったことから、今年度から、全校で複線型授業を展開することといたしました。</p> <p>今年度、全小・中学校で複線型授業を展開するため、今月18日には、モデル校での成果を踏まえ、新たな授業スタイルを理解してもらうようPR動画を作成し、教職員研修での活用はもとより、保護者、地域住民等に対しても、広く周知を図っております。</p> <p>また、現在、各学校が学期に1回「複線型授業CHALLENGE DAY」を設け、全教員の実践に対して指導主事が指導・助言を行うことで、教員の複線型授業に対する理解を深め、指導力を高めしております。</p> <p>引き続き、教育委員会では、複線型授業を推進し、子どもたち一人ひとりが主体的に学ぶ力をより一層伸ばしてまいります。</p>
質問項目 【担当課】	19 中高一貫校の検討状況について 【先端教育担当】
質問要旨	現時点で中高一貫校の検討について、どの程度検討を進めているのか、教育長に伺います。
答弁内容	<p>教育委員会では、今年度、中高一貫校の設置に係る方向性等を検討するため、私を委員長とし、教育施策に深い見識を有する有識者やPTA役員等を交えた検討委員会を立ち上げました。</p> <p>今月12日の第1回検討委員会では、委員それぞれの立場からご意見をいただき、設置に向けた具体的な手続や複数の設置手法を確認するとともに、区独自の設置を基本方針としながら、都立高校等との連携による連携型の中高一貫校等、様々な選択肢についても幅広く検討していくこととしました。</p> <p>今後、実施を予定している区民ニーズ調査の結果等を踏まえ、中高一貫校を設置する際の特色やコンセプト等を検討し、設置・運営経費、教員確保策、入学選抜方法などを整理し、今年度末を目途に、港区が目指す中高一貫校の具体的方向性について、まとめていく予定です。</p>
質問項目 【担当課】	20 国際理解教育について (1)海外修学旅行の令和6年度の課題を踏まえた改善について 【先端教育担当】
質問要旨	令和7年度の海外修学旅行については、前年度の課題も踏まえ、どのような点を改善したのか教育長に伺います。
答弁内容	<p>今年度の海外修学旅行では、昨年度実施した際の生徒及び教員のアンケート結果、あり方検討委員会等の意見を踏まえ、現地プログラム等の改善を図っております。</p> <p>具体的には、現地学生とシンガポールの街を探索するイングリッシュプログラムの内容の改善や、現地ガイドから英語で環境保全について学ぶプログラムを新たに用意するなど、内容の充実を図りました。今回、子ども達が主体的に英語を使って活動する機会を設けたことから、現地学生との活動だけでなく、食事や買い物をする場面でも積極的に英語で話す姿が見受けられたと、今年度実施した学校からも報告を受けております。また、こまめな水分補給の徹底や、涼しい室内で昼食をとるほか、生徒が食事を選択する機会を増やすなど、熱中症対策や食事についても改善を図っております。</p> <p>今後も、既に実施した学校の現地での学習状況や結果を踏まえ、これから実施する学校についても、より充実した修学旅行となるよう、工夫や改善に努めてまいります。</p>

質問項目 【担当課】	(2)幼小中における国際理解教育の体系化について 【先端教育担当】
質問要旨	幼少中における港区ならではの国際理解教育を今後どのように体系化していこうとしているのか、教育長に伺います。
答弁内容	<p>教育委員会では、幼稚園、小中学校へのネイティブティーチャーの配置や、大使館と連携した学習活動など、これまでの国際理解教育に係る取組を「点」ではなく、幼小中一貫した「線」として、体系化することで、教育効果の最大化を図ってまいります。</p> <p>体系化の検討を進めるため、学校現場における経験や専門的知見を有する有識者等を交えた国際理解教育検討委員会を立ち上げ、今月18日に第1回目の会議を開催いたしました。</p> <p>検討委員会では、港区ならではの幼児期から小中学校の義務教育終了までの国際理解教育に関する取組を「言語」「共生」「伝統」の3つの領域により整理した上で、年代ごとの到達目標と子どもの姿を示すプログラムを、本年10月を目途に作成し、児童・生徒、保護者、学校関係者等に対し、広く示すことといたしました。</p> <p>今後も、検討委員会における議論を深め、区独自の国際理解教育を体系化することで、グローバル化の進展する国際社会において、真の国際人として活躍できる幼児・児童・生徒の育成に努めてまいります。</p>

議員名(会派名)	玉木 まこと 議員(みなと未来会議)
質問項目 【担当課】	8 スポーツ活動における熱中症対策について 【生涯学習スポーツ振興課】
質問要旨	学童スポーツチームなどに対して、熱中症対策にかかる区の専門的な助言や民間企業の対策の紹介、対策にかかる費用助成、そして区内の運動施設での対策の充実も検討すべきと思いますが、教育長のお考えを伺います。
答弁内容	<p>教育委員会では、公益財団法人東京都環境公社が7月に実施する、スポーツ現場における熱中症対策に関する講座の情報を、子どものスポーツ団体をはじめ運動施設の利用者に紹介しているほか、公益財団法人東京都スポーツ協会が行っている、暑さ対策への補助制度について区内の競技団体等にも周知しております。</p> <p>今後も、熱中症対策を喫緊の課題と捉え、熱中症予防に関する知識や企業・団体等の優れた取組事例、熱中症対策グッズ等の積極的な情報発信のほか、スポーツ団体を対象としたセミナーを開催するなど、取組を強化してまいります。</p> <p>また、区立運動施設では、こまめな休憩や水分補給の呼びかけのほか、緊急時用の氷や経口補水液を備えるなど熱中症対策の拡充に取り組むとともに、昨年夏に麻布運動場等に試行設置した簡易ミスト装置を、今年度は他の運動施設にも拡大して設置してまいります。</p> <p>引き続き、様々な手法により、熱中症対策を強化してまいります。</p>
質問項目 【担当課】	12 教育について (1)English Support Courseについて 【学務課】
質問要旨	2020年度から開始した英語教育の必修化も一巡し、今年1月には港区教育ビジョンが策定され、国際学級の充実がうたわれています。英語教育の変化も踏まえ、国際学級すなわちEnglish Support Courseの趣旨にそった充実を進めていただきたいと考えますが、教育長のお考えをお聞かせください。
答弁内容	<p>教育委員会では、国際学級をEnglish Support Course と英語で表記し、短期滞在する外国人児童をサポートすることを目的に、学校案内や区ホームページ等で周知しております。</p> <p>教育ビジョンで掲げるとおり、English Support Courseの充実に向けて、国語、算数などの授業での英語による指導の実施や、その他の授業での同時通訳、板書を行うEnglish Support Teacherの増員に加え、毎年度、教育委員会とEnglish Support Teacherとの意見交換会を開催し、必要な教材の確認などに取り組んでおります。</p> <p>引き続き、外国人児童が安心して学校生活を送れるよう、サポート体制の充実を図ってまいります。</p>

質問項目 【担当課】	(2)Minato Schoolについて 【教育指導担当】
質問要旨	学びの多様化学校 Minato School で取り組む区内企業や大使館等と連携した学習や生徒一人ひとりの学びの支援のノウハウを他の区立中学校に展開していくことについて、教育長のお考えを伺います。
答弁内容	<p>本年、4月に開校した学びの多様化学校Minato Schoolに通う生徒たちは、他の中学校とは異なる特別の教育課程の中で、eスポーツ体験やプログラミング学習など企業と連携した授業に取り組み、自分が周りに貢献できる役割を考えることや友達と円滑にコミュニケーションを図ることに取り組んでおります。</p> <p>また、みなと科学館スタッフによる専門性の高い授業やプロサッカー選手を招聘した授業を実施し、科学的思考や探究心・好奇心を育むことや自身のキャリアを考えていくことなどを通して自己実現に向けた様々な力を育成していく予定です。</p> <p>今後、教育委員会では、各学校が定める学校経営方針や教育課程での学校ごとの教育活動に加え、Minato School の効果的な取組を展開することについて検討してまいります。</p>
質問項目 【担当課】	(3)区立中学校の部活動について 【教育人事企画課】
質問要旨	令和5年度から区立中学校全校での部活動指導員の配置を実施し、2年が経過しましたが、部活動指導員の配置について生徒や教員、保護者からどのような意見や改善点が上がっているのでしょうか。また、区として課題と捉えていることがあればお聞かせください。
答弁内容	<p>部活動指導の業務委託化以降、教育委員会は事業者と連携し、日々の部活動指導や休日の引率など、部活動に関する業務委託の移行に取り組んでまいりました。</p> <p>これまでの生徒や教員へのアンケート調査では、「部活動指導員の増員」や「指導員の専門性の一層の向上」といった意見・要望が寄せられており、教育委員会としても、専門性と高い指導力を備えた指導員の安定的な確保を課題として捉えております。</p> <p>引き続き、生徒や教員へのアンケート調査を実施し、各部活動の実態・課題把握を行うとともに、有識者や中学校長、PTA会長などで構成している部活動の在り方検討委員会で課題解決策を検討し、港区の部活動指導体制の充実に努めてまいります。</p>
質問項目 【担当課】	13 都立中央図書館移転について 【図書文化財課】
質問要旨	区には有栖川宮記念公園に都立中央図書館がそのままあって欲しいと願う区民に寄り添った対応を求めるとともに、今後の東京都の検討状況の把握及び区民意見の収集をお願いしたいと思いますが、教育長のお考えをお聞かせください。
答弁内容	<p>中央図書館の書庫の狭隘化や施設自体の老朽化が進んでいる状況を踏まえ、「都立中央図書館の在り方」を策定・公表する際に、東京都教育委員会に対し、パブリックコメント等で様々なご意見が寄せられていることは、港区教育委員会としても把握しております。</p> <p>引き続き、東京都教育委員会の動向を注視し、検討状況の把握に努めるとともに、区に寄せられた意見については東京都教育委員会と共有してまいります。</p>

議員名(会派名)	根本 ゆう議員(港区保守系議員団)
質問項目【担当課】	4 港区立中高一貫校創設の検討について (1)小中一貫教育における教育活動の充実について 【教育人事企画課】
質問要旨	小中一貫校9年間の固定化された人間関係から卒業後の進路を考えたとき、誰しも高1ギャップが起りえる可能性があると思います。中学校卒業後の進路先において順応できるような教育活動を小中一貫教育の中でどのように行っていくのか、教育長に伺います。
答弁内容	昨年度、教育委員会では、お台場学園の卒業生を対象として小中一貫教育に関するアンケート調査を実施いたしました。 調査回答では「卒業後の新しい環境でも他学年と円滑に交流することができた」などの声がありました。 今後は、中学から高校への接続の現状把握に向け、小中一貫教育の成果や課題をより詳細に把握するため、アンケート項目の見直しを行うとともに、調査実施校を拡大いたします。 また、生徒たちが主体的に進路を決定し、たくましく未来を切り拓けるよう、卒業生との交流を促進するとともに、進路に関わる講話を行うなど身近なキャリア教育の充実に努め、小中一貫教育における教育活動の更なる充実を図ってまいります。
質問項目【担当課】	(2)港区立中高一貫校創設の検討状況について 【先端教育担当】
質問要旨	現在の進捗状況と、港区立初の中高一貫校設立に向けて今後どのようなロードマップを描いていくのか、教育長に伺います。
答弁内容	今年度、教育委員会では、中高一貫校の設置に係る方向性等を検討するため、教育施策に深い見識をもつ大学教授や、千代田区立九段中等教育学校の校長等の有識者、保護者の意見を反映する立場としてPTA役員等を委員とした検討委員会を立ち上げ、今年11日に第1回の会議を開催いたしました。検討委員会では、東京都教育委員会への中高一貫校に関する認可の手続きや、複数の設置方法について確認するとともに、委員からは、港区の特色を生かして欲しい、ニーズをしっかりと捉えるべき、新しい選択肢が増えることは喜ばしいなどのご意見がありました。 区独自の設置を基本方針とすることを検討委員会内で確認した上で、港区の地域性を生かした連携型の中高一貫校等、設置に係る様々な選択肢についても併せて幅広く検討していくこととしました。 今後は、区民ニーズ調査の実施をするとともに、検討委員会での議論も踏まえ、中高一貫校を設置する際の特色、設置コスト、教員確保策などを整理し、今年度中に、港区が目指す中高一貫校の具体的方向性をまとめてまいります。

議員名(会派名)	丸山 たかのり議員(公明党議員団)
質問項目【担当課】	10 所得制限のない学校教育の無償化について 【学務課】
質問要旨	所得制限のない学校教育の無償化について、今後どのように取り組まれるつもりか、教育長に伺います。
答弁内容	教育委員会は、区立学校に通う全ての児童・生徒が安心して学習に取り組むことができる環境を整備するため、移動教室や修学旅行の一部公費負担に加え、今年度からは、授業で一律に使用する全ての補助教材及び学習材料について、所得制限無しで公費負担しております。 引き続き、学びの環境整備を進めるため、学校教育の無償化の範囲について、学校現場の状況や実態を踏まえ、検討してまいります。

一般質問(25問)

議員名(会派名)	ませ のりよし 議員(自民党議員団)
質問項目【担当課】	7 幼稚園出入口の日除けについて 【学校施設担当】
質問要旨	幼稚園の出入口について、園庭と同様の安全で離脱着が容易なオーニング等、日除け設備の配備について、どのようにお考えでしょうか。
答弁内容	建物の構造や立地状況、保護者の利用状況等が園ごとに異なることから、教育委員会では、各園と相談をしながら、暑さ対策を実施しております。 熱中症対策が喫緊の課題になっている現在、出入口周辺にピロティや庇が備わっていない園について、設置や撤収の作業が負担とならない、機能的で安全な日除けの検討を進めてまいります。

議員名(会派名)	琴尾 みさと 議員(みなと未来会議)
質問項目【担当課】	5 標準服購入費用の負担軽減について (1)標準服の着用や購入について 【教育指導担当】
質問要旨	まずは「標準服を着用しないという選択肢もある」ということを、区として明確に発信することが必要ではないでしょうか。区の見解をお聞かせください。
答弁内容	各学校では、標準服が推奨品であり、一律で購入・着用を指定するものではないことを保護者に案内しております。 また、教育委員会では、各学校に対して、PTAや学校運営協議会と連携しながら、制服のリユース活動を進めるよう、引き続き働き掛けてまいります。 標準服着用の在り方については、学校のみならず、地域や保護者が紡いできた様々な思いや考え方がることから、学校と相談しながら、その取り扱いについて検討を進めてまいります。
質問項目【担当課】	(2)標準服の無償化について 【学務課】
質問要旨	港区においても、すべての子どもが等しく学び、生活できる環境を実現するために、中学校標準服の無償化を積極的に検討すべきではないでしょうか。区のご見解をお聞かせください。
答弁内容	教育委員会は、区立学校に通う全ての児童・生徒が安心して学習に取り組むことができる環境を整備するため、令和7年度からは、授業で一律に使用する全ての補助教材及び学習材料について、公費負担しております。 引き続き、学びの環境を充実させるため、中学校標準服の無償化など、学校教育に係る費用の無償化の範囲については、学校現場の状況や実態を踏まえ、検討してまいります。

議員名(会派名)	さいき 陽平 議員(みなと未来会議)
質問項目 【担当課】	12 放課後学習の拡充・多様化について 【教育人事企画課】
質問要旨	民間事業者や大学、地域の専門人材との協働体制を整え、区立中学校や教育委員会と連携しながら、制度的にも持続可能なかたちで「みんなとゼミナール」を発展させていく必要があります。教育長の見解をお伺いします。
答弁内容	教育委員会では、放課後の子どもたちの学習機会を広げ、進路実現を支援する「みんなとゼミナール」や、生徒の英語での実践的コミュニケーション力の向上を目指す「放課後英会話教室」を実施しております。 今後、「みんなとゼミナール」・「放課後英会話教室」に参加する生徒や保護者を対象に、どのような学習内容を求めているかなどを調査し、これからの放課後学習の更なる拡充に努めてまいります。
質問項目 【担当課】	13 区立中学校の広報強化について 【学務課】
質問要旨	広報施策は、区立中学校を選ばれる選択肢にするために必要不可欠な取り組みと考えますが、教育長の見解をお伺いします。
答弁内容	教育委員会では、過去に区立中学校の合同説明会を開催しておりました。参加者の関心が、希望している学校に集中しまう傾向や、参加者が少ないなどの課題があったことから、児童・保護者が都合の良いタイミングで、各学校の魅力や特色を確認できるよう、各学校の実情を踏まえ、創意工夫により作成する魅力発信動画を、学校ホームページ等で周知する方法に変更しております。 区立中学校の魅力をより効果的に伝えるため、今年度からオンラインによる学校説明会を全ての区立学校で実施する予定です。併せて、学校生活や部活動などの状況を在学する生徒自身から、直接、聞く機会を設けることも検討してまいります。 引き続き、区立中学校の魅力を的確に発信し、児童・保護者の進路選択に役立てられるよう、広報を工夫してまいります。
質問項目 【担当課】	14 学校給食について (1)給食に対しての取組や工夫について 【学務課】
質問要旨	給食に対して、どのような思いで取り組み、具体的にどのような工夫を行っているのか教えてください。
答弁内容	区は、子ども達が豊かな人間性を育み、生きる力を身に付けさせるため、学校給食予算を充実させ、栄養バランスの良い、美味しい給食を、安定的に提供できるよう取り組んでおります。 今年度からは「みなとハッピー給食プロジェクト」として、オーガニック給食やパリ市15区との提携に基づく給食交流、和食給食等を実施いたします。 今後も、地域や多様な文化理解を促す取組を充実させるなど、給食をとおして、食に対する理解と関心をより一層高める工夫を行ってまいります。
質問項目 【担当課】	(2)具体的な情報発信・広報戦略について 【学務課】
質問要旨	区が行っている給食の取組を区民や社会にどのように伝えていくのか、具体的な情報発信・広報戦略について教えてください。
答弁内容	教育委員会は、学校給食の取組を適切に伝えるため、これまでの学校ホームページやSNSをとおした情報発信に加え、今年度からは、区長室の広報戦略支援員と連携し、インスタグラムを活用した調理過程の動画など、積極的な発信を開始しております。 また、フランスナショナルデーに当たる来月7月14日に実施するパリ市15区連携記念給食では、フレンチの著名なシェフ監修による献立を子ども達とともに喫食する様子を発信するなど、様々な特色ある給食の取組を広く発信していく予定です。 今後も、イベント給食などの機会を捉え、SNSやメディアをとおした情報発信を効果的に活用し、積極的かつ戦略的な広報を展開することで、学校給食の魅力を周知してまいります。

質問項目 【担当課】	(3)子どもたちの声を活かしたブラッシュアップについて 【学務課】
質問要旨	給食について、児童に対するアンケートを行っている聞いていますが、今後、児童や保護者の声をさらに反映させる仕組みと改善状況の報告方法について、教育長の見解をお伺いします。
答弁内容	昨年度に実施した、全区立小・中学校の児童・生徒に対する学校給食に関するアンケート調査での「唐揚げが好き」、「魚の油が気になる」などの子どもたちの声を受け、各学校では、栄養価に配慮しながら、子どもの好きな献立を反映したリクエスト給食の充実や、食べ残しを減らす献立の工夫など、改善に繋げてまいりました。 今後も児童・生徒に対するアンケートに加え、保護者に対する給食試食会の実施など、様々な方からの意見を伺い、献立や調理の工夫を重ね、取組をSNS上でも共有・発信していくことで、更なる学校給食の充実に活かしてまいります。
質問項目 【担当課】	15 区立学校のトイレ環境整備について (1)洋式トイレへの転換について 【学校施設担当】
質問要旨	現時点での区立学校における洋式・和式の比率及び今後の洋式化方針について、教育長の見解をお伺いします。
答弁内容	教育委員会では、区立学校のトイレの便器について、学校からの要望も踏まえ、改修計画を前倒しにするなど、和式から洋式に順次切り替えを進めております。 現時点での比率は、洋式が約95%、和式は約5%の割合となっております。 引き続き、便器の洋式化を速やかに進めてまいります。
質問項目 【担当課】	(2)温水洗浄便座の導入について 【学校施設担当】
質問要旨	温水洗浄便座について、現時点では設置が限定的との認識ですが、今後の全校的な導入について、教育長の見解をお伺いします。
答弁内容	現在、区立学校では、バリアフリートイレなど、一部のトイレに温水洗浄便座の設置を進めております。 今後、区立学校の建替え等に合わせ、子どもたちが利用するトイレへの温水洗浄便座の設置についても、検討を進めてまいります。
質問項目 【担当課】	(3)ユニバーサルデザインを取り入れたトイレの整備について 【学校施設担当】
質問要旨	港区も「誰一人取り残さない教育」の理念に立ち、性別・身体的特徴・発達特性などによる不安に寄り添うトイレ環境整備がい必要です。現時点での認識と今後の整備方針について、教育長の見解をお伺いします。
答弁内容	教育委員会では、多様性に配慮するなど、児童・生徒が安心して利用できるトイレの整備が必要と考えております。 今後の区立学校の建替え等においても、これまで設置しているバリアフリートイレに加え、すべての児童・生徒が安心して利用できるトイレを整備してまいります。 既存の区立学校での、新たなトイレの設置については、スペース確保の課題があることから、バリアフリートイレ等での対応を工夫してまいります。

議員名(会派名)	榎本 茂 議員(港区保守系議員団)
質問項目【担当課】	4 教育の質の向上について (1)タブレット端末のフィルタリング機能の強化について 【先端教育担当】
質問要旨	子どもたちがタブレット端末を適切に使用できるように、また保護者が安心してタブレット端末を使用させられるように、フィルタリング機能をもっと強化させることはできませんでしょうか。
答弁内容	現在、教育委員会では、子どもたちがタブレット端末を適切に使うことができるよう、夜間の使用制限や、フィルタリングを設定しております。また、全ての小中学校において、子どもたちの実態に応じた情報モラル教育を実施し、子どもたちの情報リテラシーを育てているところです。 本年10月にタブレット端末を更新する際は、子どもたちの実態に合わせ、より細かなフィルタリング設定ができるソフトウェアを導入するとともに、家庭の方針に合わせて、使用時間やアプリケーションの制限ができるスクリーンタイムの設定を保護者に促すことで、子どもたちが安全にタブレット端末を活用できる環境を整えてまいります。
質問項目【担当課】	(2)学力調査結果の活用について 【教育指導担当】
質問要旨	学力向上に向け、教員のICTを活用した授業の質を向上させるとともに、国が毎年実施している「全国学力・学習状況調査」の結果を学校ごとに公表し、各校の課題を地域、保護者に広く示し、共に取り組むべき課題を共有すべきと考えます。教育長の見解を伺います。
答弁内容	現在、各学校では、子どもたちの学力に関する課題や、教員の指導方法に関する課題を分析し、授業改善推進プランを作成し、各学校のホームページで公表しております。 また、教育委員会では、授業の質的転換を図るため、今年度からタブレット端末を活用した複線型授業を全校で推進し、子どもたちの確かな学力を育てております。引き続き、指導主事が各学校に対して、指導・助言を行い、授業の質の向上を図ってまいります。 さらに、今後、教育委員会では、各学校の授業改善推進プランに全国学力・学習状況調査の結果を公表する等の取組について、学校と相談しながら検討を進めてまいります。

議員名(会派名)	野本 たつや議員(公明党議員団)
質問項目【担当課】	1 子どもの主体性を育む教育環境の整備について 【教育指導担当】
質問要旨	子どもが「問いを持ち、考えを表現できる」「困ったときに頼れる」環境づくりに向けて、港区ではどのような取り組みを行っているか。また、今後こうした教育環境をどのように広げ、発展させていくのか。教育長の見解を伺います。
答弁内容	私立小中学校等に通う児童生徒の保護者への学校給食費相当額支給についてのお尋ねです。教育委員会では、教育にかかる保護者の負担を継続的に軽減することを目的に、学校設置者として、区立小・中学校給食費を不徴収にしております。 私立小中学校等の児童・生徒の保護者への支援については、子どもへの総合的な支援の在り方を検討する中で、慎重に判断してまいります。

質問項目 【担当課】	2 教育に関わる虐待の予防と子どもの権利保障について 【教育指導担当】
質問要旨	教育虐待の予防や子どもの権利を守る観点から、子ども自身に対する「権利教育」や「自己決定の学び」をどのように位置づけているか、現在の取組と今後の方針について、教育長の見解を伺います。
答弁内容	<p>現在、各学校では、社会科、家庭科、道徳の授業などにおいて、子どもたちが自分や他者の持つ権利について考える機会を保障しております。また、子ども同士で合意形成を図りながら、学校生活のルールを決めるなど、多様な意見を尊重し、考えをまとめていくことの大切さを学んでおります。</p> <p>さらに、教育委員会では、令和5年度からマイスクールPRコンペティションを開催し、在籍校や地域の魅力づくりに向けた活動を子どもたちが主体的となって考え、実践していく取組を通して、責任感や自己肯定感が育まれているものと考えております。</p> <p>引き続き、教育委員会では、子どもたちが自他の権利を実感できる教育活動を推進するとともに、子どもたちが自己決定する機会を積極的に設けるよう、各学校に対して働き掛けてまいります。</p>
質問項目 【担当課】	3 入学式における教育内容の共有について 【教育指導担当】
質問要旨	入学式という重要な節目において、小学生の保護者として大切にしたいことを啓発することの意義について、どのようにお考えか。また、今後そうした機会の活用をどのように進めていこうとされているのか、教育長の見解を伺います。
答弁内容	<p>各学校では、授業や全校朝会等を通じて子どもの意思や選択を大切にしたい取組を実践しております。こうした取組を保護者と共有し、学校教育の場だけではなく子育てにも生かすことは意義のあるものと考えております。</p> <p>今後は、入学式でこれらの考えを教育委員会のメッセージとして示すとともに、教育相談や子育て支援の案内を配布する等、支援情報を周知してまいります。さらに、保護者会や個人面談等の機会を通して、様々な学年の保護者にも啓発していくことで、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりにつなげてまいります。</p>
質問項目 【担当課】	4 宿題の意義とあり方の見直しについて 【教育指導担当】
質問要旨	入学式という重要な節目において、小学生の保護者として大切にしたいことを啓発することの意義について、どのようにお考えか。また、今後そうした機会の活用をどのように進めていこうとされているのか、教育長の見解を伺います。
答弁内容	<p>各学校における宿題は、家庭においても自ら学ぶ習慣を身に付けさせることや、授業で学んだことを定着させることを目的としております。</p> <p>今後、教育委員会では、タブレット端末を活用した探究的な課題や、習熟度別のICT教材の活用等、子どもの学習状況や発達段階に応じて学びを深められる宿題となるよう、各学校を指導してまいります。</p>

議員名(会派名)	兵藤 ゆうこ議員(立憲民主党議員団)
質問項目【担当課】	6 東京2025デフリンピック開催に向けた気運醸成について 【生涯学習スポーツ振興課】
質問要旨	東京2025デフリンピック開催に向けた気運醸成事業の内容や周知啓発をどのように行っていくのか、教育長に伺います。
答弁内容	<p>教育委員会では、大会の気運醸成及び認知度向上を図るため、今月から、大会エンブレムを用いたフラッグを区有施設の窓口に設置しております。</p> <p>また、大会開催の100日前となる8月には、区役所や札の辻スクエアに大会メインカラーの桜色をイメージした装飾を行うほか、今年9月に開催される東京2025世界陸上の気運醸成とあわせて、両大会の競技体験や陸上競技の世界記録を体感できるVRなど、年齢や障害の有無に関わらず楽しめるイベントを、港区スポーツセンターで実施いたします。</p> <p>さらに、全区立幼稚園、小・中学校に配布するイベントのチラシや広報みなと等でデフリンピックを紹介するなど、大会の魅力を積極的に発信し、子どもたちをはじめとした区民の障害者スポーツへの理解促進につなげてまいります。</p>
質問項目【担当課】	7 MINATOシティハーフマラソン2025における安全対策について 【生涯学習スポーツ振興課】
質問要旨	今年の開催に向け、どのような対策を行い、安全安心な大会にしていくのか教育長の見解を伺います。
答弁内容	<p>港区マラソン実行委員会では、昨年度ランナーの緊急搬送が相次いだことを踏まえ、今年度から、ランナー募集パンフレットや公式サイト等での健康管理に関する注意喚起を強化するとともに、申込時に、公益財団法人日本陸上競技連盟が作成した健康チェックリストの確認を必須とするなど、ランナー自身の健康管理意識の向上を促すことといたしました。</p> <p>また、コース上にベンチや給水などの機能を備えた休憩所を設置し、ランナーが体力に余裕を持ってフィニッシュできる環境を整えるほか、脱水症状を防ぐため、全給水所でスポーツドリンクを提供し、一部給水所では水を含んだスポンジを新たに配付いたします。</p> <p>さらに、一部救護所の医師・看護師を増員し、AEDを持つ救護スタッフをフィニッシュ付近に専属で配置することに加え、当日ランナーとして参加しながら、他のランナーの体調不良など、緊急時に遭遇した場合は走るのを中断し救護に当たる「メディカルランナー」を新たに導入するなど、医療救護体制を強化いたします。</p> <p>東京消防庁や医療機関、港区医師会など関係機関と連携し、これらの取組を着実にを行うことで、安全・安心な大会を運営してまいります。</p>

議員名(会派名)	福島 宏子 議員(共産党議員団)
質問項目【担当課】	7 スポーツセンタープールの利用休止に伴う代替場所について (1)学校屋内プール開放事業の拡大について 【生涯学習スポーツ振興課】
質問要旨	スポーツセンタープール個人利用者・団体利用者のために学校屋内プール開放事業を拡大すること、答弁を求めます。
答弁内容	<p>スポーツセンタープールは、健全度調査の結果を踏まえ、今後、改修工事を行う予定ですが、安全対策を講じた上で7月末から工事を開始するまでの期間、暫定的にプール利用を再開いたします。</p> <p>また、芝浜小学校屋内プールの夏の期間の開放も今月10日から行っております。</p> <p>今後、スポーツセンタープールが改修工事のため再度、長期間休止する際の代替として、芝浦小学校の屋内プールの開放についても検討してまいります。</p>

質問項目 【担当課】	(2)学校屋内プールのコース貸しについて 【生涯学習スポーツ振興課】
質問要旨	今後も大規模な改修工事など予想されます。団体利用者のために学校屋内プールレーン貸しを特別措置として行うこと、答弁を求めます。
答弁内容	学校屋内プールは、施設が小さく、コース数が少ないことから、これまで団体利用者へのコース貸しは行っておりませんでした。団体利用者からの要望もあることから、現在、団体へのコース貸しについて検討を進めております。
質問項目 【担当課】	8 モーニングスクールを全校に拡大すること等について 【教育人事企画課】
質問要旨	港区でも全校に拡大すること、朝食の提供も行うこと、答弁を求めます。
答弁内容	教育委員会は今年度から、小学校1年生の児童の登校における不安解消及び保護者の子育てと仕事の両立支援のため、始業前の児童の居場所づくりを2校で試行的に実施しております。今後、現段階での成果や課題とともに、保護者の要望や各学校の始業前の状況を把握しながら、モーニングスクールの全校への拡大に向けて検討を進めてまいります。朝食の提供については、保護者のニーズを確認するとともに、アレルギー対応等も踏まえて、研究してまいります。
質問項目 【担当課】	10 私立にも区立で負担している給食費相当額を支給することについて 【教育長室】
質問要旨	私立小・中学校にも区立小中学校と同じように給食費負担相当額を支給すること、答弁を求めます。
答弁内容	教育委員会では、教育にかかる保護者の負担を継続的に軽減することを目的に、学校設置者として、区立小・中学校給食費を不徴収にしております。私立小中学校等の児童・生徒の保護者への支援については、慎重に判断してまいります。
質問項目 【担当課】	11 教育費の無償を区政の基本に据えることについて (1)学校にかかる経費の無償化について 【学務課】
質問要旨	先進自治体に学んで移動教室、卒業旅行、遠足、制服、体育着、上履き、ランドセル、靴等学校にかかる経費は無償となるよう支援すること、答弁を求めます。
答弁内容	教育委員会では、令和7年度から、区立学校に通う全ての児童・生徒が安心して学習に取り組むことができる環境を整備するため、学用品の無償化に取り組んでおります。また、経済的な理由で就学が困難な家庭の児童・生徒に対しては、就学援助により標準服の購入費や移動教室の参加費等の保護者負担を軽減しております。引き続き、児童・生徒の学びの環境を整備するため、学校にかかる経費の無償化の範囲について、学校現場の状況や実態を踏まえ、検討してまいります。
質問項目 【担当課】	(2)通学定期代への助成制度について 【学務課】
質問要旨	通学定期代への助成制度を創設するよう関係機関に働きかけること、実現するまでの間、港区で定期代の半額を助成すること、答弁を求めます。
答弁内容	教育委員会では、原則として居住地により定められた区立学校に就学することとしておりますが、学校選択希望制により、遠距離になることや移動手段が必要になることをご理解の上、通学区域外の学校を選択していただいております。公共交通機関の通学定期の金額については、各事業者の判断において設定されるものであり、通学定期代助成制度の創設を関係機関に働きかけることは予定していません。